

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 7 月 12 日 (2012.7.12)

【公表番号】特表 2012-502489 (P2012-502489A)
 【公表日】平成 24 年 1 月 26 日 (2012.1.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-004
 【出願番号】特願 2011-526369 (P2011-526369)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 33/48 (2010.01)

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 33/00 4 0 0

G 0 3 B 21/14 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 5 月 23 日 (2012.5.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

光源と、複数のピクセル (1) を配置した画像センサとを有する ＬＥＤプロジェクトであって、

各ピクセル (1) が少なくとも 1 つの光源を有しており、前記光源は複数の ＬＥＤ (2) である、

ＬＥＤプロジェクトにおいて、

前記 ＬＥＤ (2) が種々の色に対する複数の層を上下に配置した積層エピ ＬＥＤである ことを特徴とする ＬＥＤプロジェクト。

【請求項 2】

前記積層エピ ＬＥＤの、光形成のために設けられた前記複数の層は、上下方向にエピタキシャル成長されて、積層体 (6) を形成している、請求項 1 記載の ＬＥＤプロジェクト

。【請求項 3】

前記ピクセル (1) の全ての色に対して、前記積層体 (6) の表面に形成された同じ放射面が用いられている、請求項 2 記載の ＬＥＤプロジェクト。

【請求項 4】

各 ＬＥＤ (2) は、赤色光に対する層と、青色光に対する層と、緑色光に対する層とを有する、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項記載の ＬＥＤプロジェクト。

【請求項 5】

複数の ＬＥＤ (2 ; 1 4) の設けられた ＬＥＤ層 (1 1 , 1 2 , 1 3) が設けられており、

前記 ＬＥＤ層 の下方に、支持体 (5) あるいは第 1 の導体路 (3) を備えた透明なガラスシート (9) が配置されており、

前記 ＬＥＤ層 (1 1 , 1 2 , 1 3) の上方に前記第 1 の導体路に対して横断方向に延在する第 2 の導体路 (4) を備えた透明なガラスシート (9) が配置されており、

前記第 1 の導体路 (3) および前記第 2 の導体路 (4) は、各 ＬＥＤ (2 ; 1 4) が前記第 1 の導体路 (3) および前記第 2 の導体路 (4) を介して他の ＬＥＤとは別個に駆動

されるように、各 L E D (2 ; 14) の端子コンタクトに接続されている、
請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項記載の L E D プロジェクタ。

【請求項 6】

前記複数の L E D (2) はケイ素から成る支持体 (5) の上に配置されており、前記支持体 (5) には、各 L E D をそれぞれ他の L E D から独立に駆動するための複数の電気導体路が設けられている、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載の L E D プロジェクタ。

【請求項 7】

前記複数の L E D (2) には金属フレームコンタクト (10) が設けられており、該金属フレームコンタクト (10) によって前記複数の L E D (2) の電氣的接続が形成される、請求項 1 から 6 までのいずれか 1 項記載の L E D プロジェクタ。